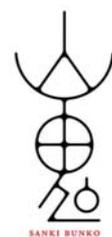


間断なく祝福せよ
—真釘の世界

□ 2018年10月5日(金)から11月26日(月)まで

□ 10時から17時まで

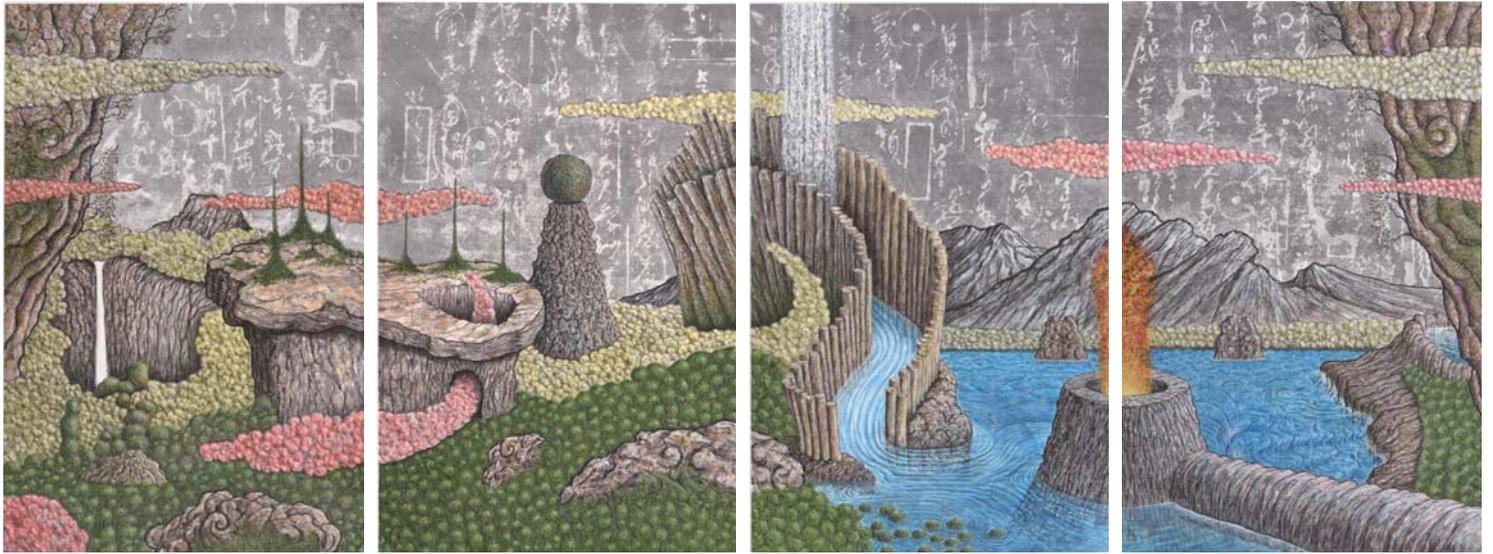
□ 火、水、木曜は閉廊



SANKI BUNKO

間断なく祝福せよ ー真釘の世界

真釘(1965生、1987金沢美大彫刻科卒)は彫刻制作から出発しましたが、2011年右手の大怪我をきっかけに彫刻から墨絵画家に転向しました。その独特な絵画世界は観るものを無国籍的異次元世界へと誘ってやみません。真釘は作家として具現化したい世界は初めから一貫していたといいます。古今東西の古典や現代を彩る様々なアイコンから、はては可思議な幼児体験の幻影まで、彼の心にとまったイメージを引用し、描いています。並行して、自らの内部から掏り取ったイメージだけで構成した大作《内側の絶景》を描き続けてもいます。本展ではその全てを初公開します。真釘ワールドに存分に浸って頂けると存じます。真釘は国内外での個展だけでなく、グループ展も数多く、2016年 石川県志賀町の真言宗松尾寺に「地獄絵」を納めています。



1



2

3

4

5

6

7

◎ 関連行事 いずれも会場は山鬼文庫、参加費無料

●10月24日(水) 18:30より

『ナイトトーク:真釘を解き明かす』真釘×島敦彦(金沢21世紀美術館長)

島館長が真釘本人から彼の生い立ちから作家としての今日に至るまで、そのすべてを語らせ、論じます。

●11月3日(土・祝) 13:30より

『障害者と向き合ってーアートのカ、デザインのカ』真釘・橋本謙次郎×森仁史(山鬼文庫代表)

真釘、橋本氏はともに障害者の表現のユニークさに着目し、その社会的発言をサポートしています。

二人の異なる立場からの活動、自身にとっての意味を語ってもらいます。



8

1.《内側の絶景》(一部) / 2.《古い海の華》 / 3.《サウナ小倉ー幻想》 / 4.《Blind spot to silence》 / 5.《destination》 / 6.《ビーナスとブシュケ》 / 7.《飛び富士図 5》 / 8.《案内人》



山鬼文庫は、浅野川辺りの静かなブックカフェです。
穏やかな川辺の眺めに憩ってみませんか。

山鬼文庫 金沢市桜町5-27 tel.076-254-6596 <http://www.sankibuncho.com/>

